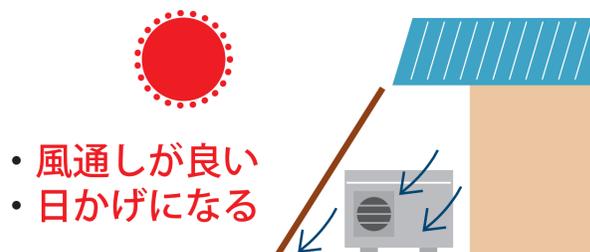
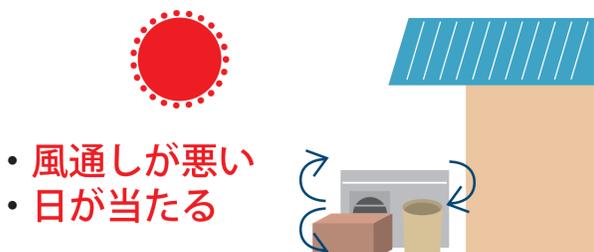


【夏の冷房】
エアコンの室外機、対策をするべき？

ク イ ズ

室外機の風通しを良くしたり、冷房時は日よけパネルをつけるると省エネになると言われています。



室外機の周囲温度を 35℃から30℃へと5℃下げる実験をした結果、
どれくらい省エネになったのでしょうか？

※定格冷房能力 2.2kW、定格 COP5.57（定格時消費電力 395W）のエアコンを使用
※一般財団法人電力中央研究所「室内外の温度変更によるエアコンの節電効果の検証」（2011.6）
<http://criepi.denken.or.jp/setsuden/pdf/home201106.pdf>

(A) 11%削減

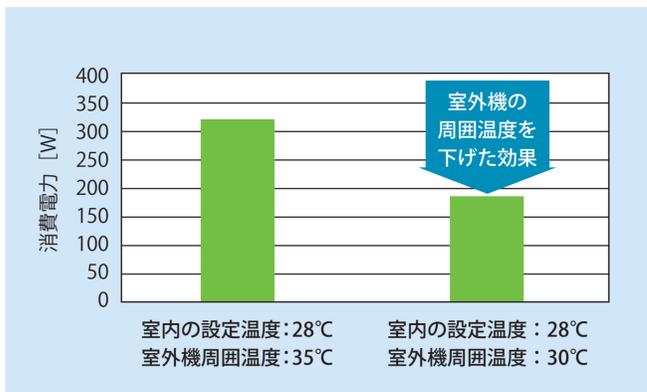
(B) 21%削減

(C) 42%削減

答え

(C)
42%削減

メーカーや機種・建物・使用条件により削減量は異なりますが、「室内の設定温度を上げたくない・上げられない」場合でも、室外機対策をしっかりとすることで省エネをすることができます。



エアコンの室内設定温度および室外機の周囲温度を変更することによる節電効果

一般財団法人 電力中央研究所

省エネ術のポイント

可能であれば、**室外機対策**をしましょう！

- 冷房時はすだれ、よしず、日よけシェードを活用して室外機の日よけをする（風通しが悪くならないように気をつける）。
- 室外機の吹き出し口に物を置かないようにする。



ダイキン <http://www.daikin.co.jp/naze/setsuden/check.html>

豆知識

エアコンは、熱交換という仕組みで温度を調整しています。冷房のときは、室内の熱を室外機から外に出していますが、室外機周辺の温度と室温の差が少ない方が、少ない電気ですみます。